
No.51
Since 2016

雪学習NEWS

札幌の冬の魅力を子どもたちに届けましょう！

2024年4月リニューアルオープン

札幌市青少年科学館に行ってきました！

2022年8月から約1年8ヶ月の休館を経て今年4月に新しく生まれ変わった札幌市青少年科学館。今回は、雪・氷エリアがある2階ガイアタウンを取材・体験してきました。

2階ガイアタウンは、大幅に拡大した雪・氷エリアがフロアの半分以上を占め、北国にある科学館としての特色を打ち出しています。冬になると雪が降ることは当たり前になってしまっている私たち。その“**当たり前の殻を破る**”べく、「雪はどうして白いの?」「雪を踏んだ時、日によって音が違うのはなぜ?」などの疑問に数々の展示が科学的視点から分かりやすく答えてくれています。目で見て(see)、触れて(touch)、考える(think)、今まで気付かなかつた発見が新しい不思議のきっかけを作り、探究につながる…そんな科学館になっています。

大学生や大人の来館も増えており、今年は9月末日時点でリニューアル前の年間来場者数をすでに上回っているそう。今、大注目の施設です。

館内を案内してくれたのは学芸課展示係の手島 駿さん。オープンまでに関係者で何度も打ち合わせを重ね、どのような展示物にしたらよいのか試行錯誤したことを熱く語ってくれました。展示物に不具合が起きたときも「みんながたくさん触ってくれた証拠です」と目を細めます。数ある展示の中でも手島さんおススメは雪・氷ゾーンからさらに奥に進んだ環境・気象コーナーにある「札幌では雪の降り方はどこでも同じなの?」の展示。その日の風向きをボタンで選択すると私たちが住んでいる地域の天気はどうなるのか、周辺の地形から考えることができます。



実物のコースを再現した映像で動作体験ができる「スケルトン」



実際の盤面を再現した映像で動作体験ができる「カーリング」

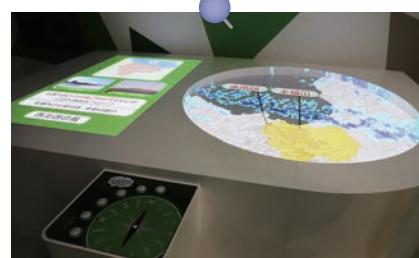


新しくなった雪・氷エリア



10月からは
フロアソポーターが
館内にいて、展示について
説明が聞けますよ！

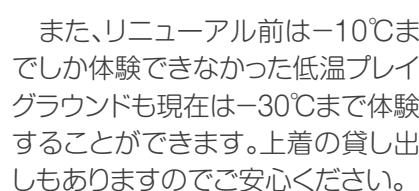
お話を伺った青少年科学館
手島 駿さん



「札幌では雪の降り方はどこでも同じなの?」



「低温プレイグラウンド」



また、リニューアル前は-10℃までしか体験できなかった低温プレイグラウンドも現在は-30℃まで体験することができます。上着の貸し出しもありますのでご安心ください。

「まずは楽しんでもらいたい。」と手島さん。プロジェクションマッピングを使用したスノードームシアターを体験し、降ってくる雪を集めて氷筍=ひょうじゅん(つららの逆バージョン)を作りました。



「スノードームシアター」



学習ワークシートを活用しよう！

見学の際の学習ワークシートをダウンロードすることも可能！学習ワークシートがあれば児童は目的をもって館内を見学することができます。

ダウンロード
(pdf) はこちら



どうして冬は寒いの？

夏と冬里、同じ時間ではどちらの方が影が長い？

（夏と、冬里）

影の長さが変わるのは、太陽の高さが変わったため。

これは、地球の季節替りの原因です。

太陽の高さが変わっている（季節）ためであります。

1日の太陽の光が当たる時間も季節によって変わること。

1日の太陽の光が当たる時間も季節によって変わること。

【取材・原稿執筆】西森 美紀 教諭(札幌市立八軒西小学校)

※このニュースレターは、札幌らしい特色ある学校教育「雪」学習の活性化を願い、教師向け参考資料として発行しています。



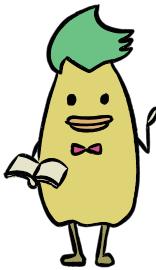
除雪車乗車体験リポート

3階のサッポロバックスステージに展示されている小型ロータリー除雪車に乗車体験してきました。歩道の除雪に使用される車ですが、近くで見ると意外と大きいことに驚かされます。

乗車すると、目の前のモニターには雪の積もった夜の歩道。モニターの指示に従ってボタンを押していくと、除雪がスタートします。ハンドルを握ることができるので、実際に近い感覚で体験ができます。除雪が終わると、目の前には私達がよく見る除雪された朝の通学路が表れます。

乗車体験の楽しみは、ただ乗るだけではありません。横から見ると、運転席から見ることはできない除雪車の雪を碎くオーナ部分の回転や、多くの傷も見ることができます。実は、展示されている除雪車は実際に使用されていた除雪車です。乗車体験後に再度除雪車の観察やパネルを見ることで、より深く知ることが出来ました。

青少年科学館の3階には、その他にもサイエンスパークやボディアドベンチャーなど楽しく学べるコーナーがたくさんあります。知っているようで知らない身の回りの不思議を科学館で体験し学んでみませんか?では、最後に問題です!札幌市で使われている除雪車の種類は何種類でしょうか? 【原稿執筆】種谷 富茂華 教諭(札幌市立藤の沢小学校)

ほっかいどう
なるほどう! 北海道!
で学びを深めよう!

子どもたちの北海道に関わる「?」に分かりやすく応える資料や動画等のプラットフォームです。コンテンツは随時、追加・更新しています。ぜひ、一度使ってみてください!

おすすめ動画(一例)

これまでの雪学習の理科・社会・英語等の学習で使用した資料や動画がたくさん!

4年:社会

「大雪からくらしを守る」



札幌市の冬のくらしを支えるのに必要な不可欠な除雪。世界一とも言われる札幌市の除雪システムが抱える課題とは何かを考えることができます。

5年:理科

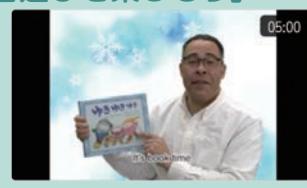
「冬の天気」



北海道の冬の天気についての動画です。札幌の天気にはどのような特徴があるのか、この動画を子どもたちが何度も見直して考えることができます。

6年:外国語

「雪遊びを楽しもう」



日本語と英語の両方で書かれているバイリンガル絵本「ゆき ゆき ゆき」を、ネイティブな発音で聞くことができます。クリスさんの子どもの頃の雪遊びの紹介もあります。



「先生向け」のページには指導案やテスト等をダウンロードできます。

※先生向け機能を利用するにはパスワードが必要です。

パスワードは本「雪学習NEWS」に同封された鏡文に記載しています。

「なるほどう! 北海道!」は認定NPO法人ほっかいどう学推進フォーラムによって運営がされています。 【原稿執筆】神林 裕子 准教授(札幌国際大学短期大学部)

答文: 正解例5種類のうち

先生向け OFF 先生向けとは



このニュースレターや冬や雪に関する指導案等は
札幌市役所HPから、ダウンロード可能です。

【ホームページ】<https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/yukigakushu/>

校務・教育系システムのポータルサイトからも閲覧可能!

【発行・お問合せ】札幌雪学習プロジェクト事務局(札幌市建設局雪対策室事業課) TEL:011-211-2662 FAX: 011-218-5141

雪に関する写真や動画等、いろいろあります!

札幌雪学習 検索

雪学習
HPは
こちら▶

